

Management Viewpoint

コンサルタンツ・EYE『 不良撲滅は風土改革から 』

不良撲滅が収益改善に繋がることは、全ての経営者なら知っていることである。しかしながら『わが社は不良率がゼロである』と、経営者が胸を張って言っている企業を見たことがない。つまり大なり小なり、不良が発生しているのが現状である。

損益改善に取り組んでいるフィルム印刷業のN社では、不良を減らすためにQC活動をしたり、委員会を開いたりして、発生と流出原因の追究をしている。しかし現場を見て、不良対策と関係ないように思われる『清掃』の徹底を製造責任者に指示した。

理由は以下の2点である。

1. 作業着や床、設備などが非常に汚れており、それが常態化していたため

5Sの出来ている環境で作業をするのと、汚れている環境で作業をするのでは、作業に対する丁寧さが確実に変わってくる。つまり、汚れに対する意識が低下することで、品質に対する意識も低下していると言える。周囲を汚さないようにすれば、自然と作業は丁寧に、不良も減るという理論である。

2. 製品を大切に扱うといった意識の低さを感じたため

製品を単なる物と捉えて、誇りを持っていない従業員に厳しいことを言っても、無意味である。作業をこなすだけで終わらせず、製品に誇りとお客様目線を持たせる意識向上策が必要である。現在A社では遠回りのようであるが、不良対策として、工場の清掃と製品に対する誇りを持てる教育や指導を行っており、不良撲滅に向けた活動を推進している。

不良対策は、発生した不良の症状に合わせて対策を打つ対症療法も重要だが、まず『なぜわが社では不良が発生するのか』『その真因は何か』を突き止め、対因(原因)療法を検討し、不良の発生する風土改革をおすすめしたい。

◆本レターの内容につきましては万全を期しておりますが、ご利用によって被ることのある損害に対しましては責任を負いかねますのでご了承ください。掲載された記事の著作権は、すべて(株)タナベ経営および原作者にあります。

発行・編集 株式会社タナベ経営

納得の1枚。知らぬ間に身につく経営の原理原則。

タナベFAXレポート



業績が低迷していく要因は、景気などの外部環境ではなく、自社の強みが市場とマッチしないために生じるものです。

自社の現状を見極め、将来を見据えた対策の手を打っていくことが大事です。

貴社に毎月3回、FAXでお届けする『タナベFAXレポート』は、時流をとらえ、現在の経営環境の中で実践できる【経営の原理原則】をご提供いたします。

年会費：6,300 円(消費税込)

配信日：毎月3回(5・15・25日)年間36回配信 / サイズ：B4サイズ1枚/回

※配信日が土日祝日の場合、原則として翌営業日(平日)に配信させていただきます。

※ご入金確認後、配信させていただきます。年会費制ですので、期間途中の返金はいたしかねます。

お申込欄 FAX:06-7177-4026

お問合せ

(株)タナベ経営 ネットワーク本部

TEL :06-7177-4006

FAX :06-7177-4026

FAXにてお申込下さい

お申込者名	ふりがな	部署 お役職	
	〒		
ご住所			
TEL		配信先 FAX	

「個人情報のお取り扱いについて」

タナベ経営では、個人情報の保護につとめております。詳細は弊社のプライバシーポリシー(<http://www.tanabekeiei.co.jp/policy/>)をご覧ください。なお、ご記入頂いたお客様の個人情報は、当該会員・セミナー・商品のお申込に関する確認・連絡および経営情報・催物などのご案内をお送りさせていただく際に利用させていただきます。